

新たな社会を創造する力(主体性、創造性)

高度情報化、A I の発達、グローバル化の加速、少子高齢化の進行など、変化の激しい予測困難な時代においては、自ら未来を切り拓いていく力、社会の担い手として主体的に社会に関わり、仲間と協働して社会を創っていく力が必要となる。

学びや学校を子どもたちの手に

価値観が多様化し、正解がない時代において、個々の子どものよさや個性を最大限伸ばしきるためには、教師や大人の都合でつくった教育ではなく、子ども自身が問いを立て、学ぶ内容や方法を子ども自身が選択しながら深く探究に浸り、新たな価値を創造していくことができる学びや学校が求められる。

「学びの改革」

学校教育においては、教師主導の画一的な教育、一斉一律の教育から、子ども主体の「自律した個の学び（個別最適化された学び）」、「探究的な学び」への転換が求められる。この転換のあり方は一つでなく、各学校が、子どもや地域の実態に応じて様々な方法で取り組むものである。県教育委員会は、学校によるこれらの「学びの改革」を支援し、全県に広めていく。

長野県における学びの現状

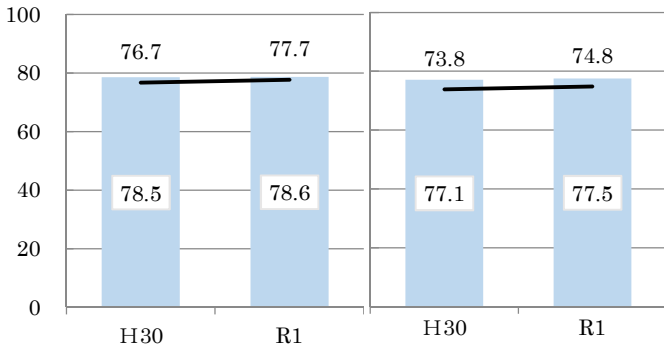
全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査から

— 全国 ■ 県

左：小学校、右：中学校

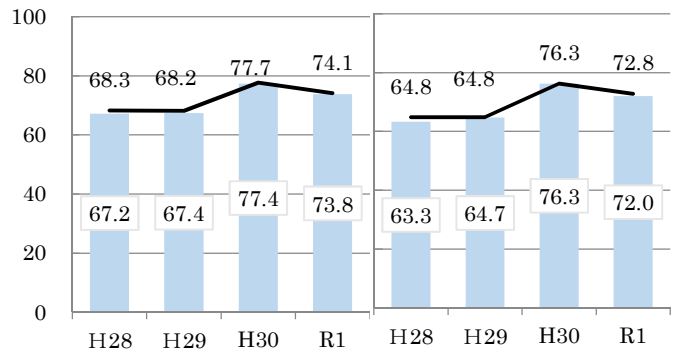
[1 主体的な学び]

授業では、課題の解決に向けて、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか (H28, 29はこの質問なし)



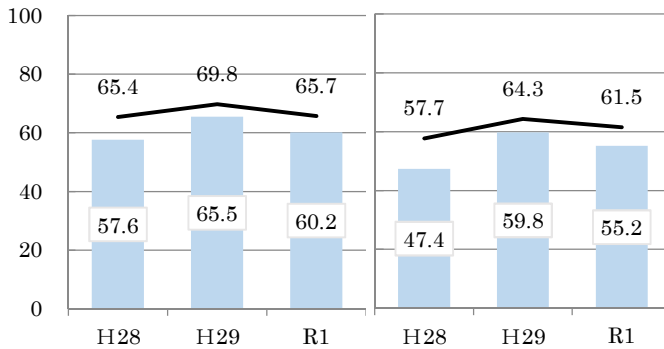
[2 対話的な学び]

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



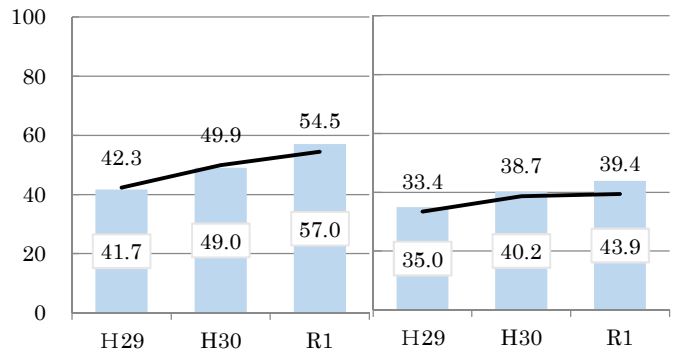
[3 探究的な学び]

「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか (H30はこの質問なし)



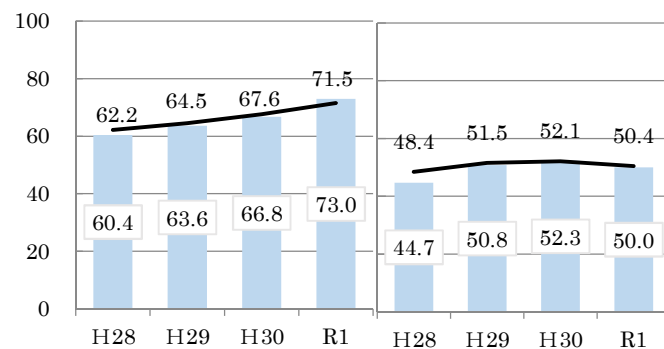
[4 地域・社会への意識]

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか (H28はこの質問なし)



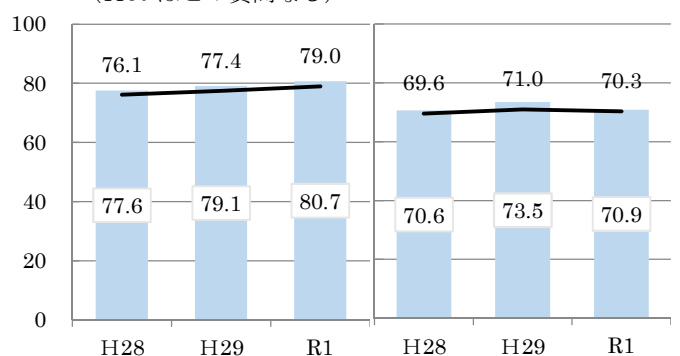
[5 自主的・自律的な家庭学習]

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



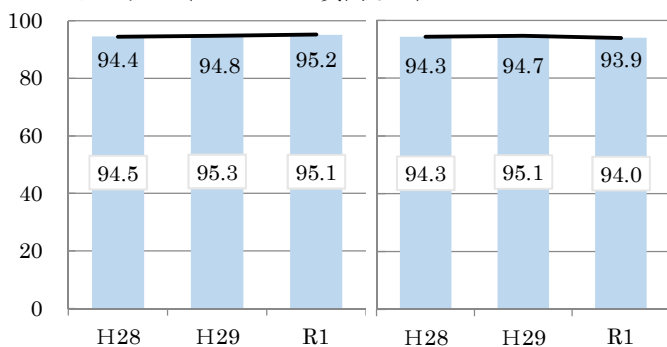
[6 挑戦心]

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか (H30はこの質問なし)



[7 達成感]

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか (H30はこの質問なし)



[8 自己肯定感]

自分には、よいところがあると思いますか

